

第 31 期

# 中間報告書

(平成22年4月1日から)  
(平成22年9月30日まで)

STEILAR C. K. M 株式会社

# 事業の概況

## 事業の経過及びその結果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復の兆候が見られるものの、期間後半における急激な円高や慢性的なデフレなどの影響から、先行きへの不透明感が払拭されない状況が続いております。当社が属する通信販売業界におきましても、生活防衛意識の浸透や商品・サービスに対する消費者の厳しい選別基準により、売上高の伸び悩みが続き、各企業間の競争も一層激化するなど厳しい経営環境が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、活動をしてまいりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

### ① 通販小売事業

#### カタログ部門

編集制作面では、全社的な経費削減に向けた取組みの中で、印刷会社の見直しなどカタログ制作費等の販売促進費の削減を推進し、その結果、10～15%強の制作費の削減へと繋がりました。また、商品開発部門との連携を強化し、商品の仕入価格や特性を生かした販売形態をとることで販売コストの削減も進めております。これらの実施により、売上高を維持しつつ利益率の高い販売活動を継続的に実現できる体制となりました。また、当社の独自性を生かした商品を顧客へ提供できる体制作りを目指し、カタログ毎のチーム体制へと編集製作部門の再編成を行いました。

商品開発では、発行するカタログ毎の商品カテゴリを明確に区分し、それぞれのカタログの特徴を生かせる商品開発を進めるため、商品ジャンル毎に商品担当者を配置し、より専門性をもった人材の育成と、これによる商品開発力の強化を進める体制作りを実施いたしました。また、商品仕入単価の見直しを行い、全体の原価率を引き下げる取組みについても継続して進めました。

## 事業部門（頒布部門）

健康事業では、コールセンターを活用しインバウンド時のクロスセルを推進するなど、リピート率の向上と顧客単価の上昇を図りました。心とからだ事業では、幅広い顧客の囲い込みを目指し、通常カタログの発行の他に「夢みつけ隊」と同梱配送するための緊急チラシの発行を行い、カタログ以外での売上を確保できる媒体の拡充を行いました。

## メディア部門

広告事業では新規優良顧客の獲得率が高く、かつ、粗利益も常に安定して生み出している取引先に的を絞った展開をしてまいりました。効率性を重視した販促費の投入により、より高い費用対効果及び質の高い新規顧客を獲得する流れが構築されてまいりました。また、提携・卸事業では主力となる大口取引先に的を絞った提案型営業を推進いたしました。

## 通信メディア部門

自社サイト「夢隊WEB」においては、顧客のサイト利便性を向上させるため、顧客視点から商品ページ以外の「ご案内項目」や「入力フォーム」などの最適化を実施いたしました。また、一部デザイン面の修正を行い、商品カテゴリ区分をより明確にすることを重視した売り場作りへと強化いたしました。集客面では従来の広告の費用対効果を検証し、今後は、更なる受注数獲得のため新たな広告手法の導入にも注力してまいります。

外部ショッピングモールサイトでは、楽天・Yahoo!など各モールの顧客属性に合わせたWeb限定商材の積極的投入・重要商品ページの作り込みの強化・広告出稿を行いました。また、モール内の顧客を当社サイトに呼び込むきっかけとなるレビューキャンペーンや懸賞、送料無料企画を定期的を実施いたしました。併せて、サイト内での商品の探しやすさや商品情報の解りやすさの改善にも着手いたしました。特に構造上、商品の説明が伝わりにくいモバイルサイトに関しましては、ページ内に表示される画像、テキストと見せ方の改善を進めております。

#### その他部門

コールセンター業務を行っている株式会社ホット・コミュニケーションは、電話及びネット受注時においてインターネット事業や健康・化粧品事業と連動し、顧客のリピート継続注文を増やすために、販売促進活動を行いました。

#### ② 不動産事業

不動産事業においては、新規の不動産の取得を行わず、保有する不動産の賃貸を行っております。

#### ③ その他

グリストラップ浄化装置等のレンタル事業においては、新規の設備の取得は行わず、既存の設備のレンタルを継続しております。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は1,921百万円（前年同四半期比9.3%減）、営業利益は55百万円（前年同四半期比33.8%増）、経常利益は36百万円（前年同四半期比1,413.4%増）、四半期純利益は8百万円（前年同四半期は四半期純損失71百万円）となりました。

## 四半期連結貸借対照表

当第2四半期連結会計期間末  
(平成22年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>【流動資産】</b>	<b>1,193,390</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>1,440,940</b>
現金及び預金	306,266	支払手形及び買掛金	388,662
受取手形及び売掛金	383,953	短期借入金	778,986
商 品	196,579	1年内返済の長期借入金	7,465
販売用不動産	193,208	未 払 金	150,361
貯 蔵 品	4,398	返品調整引当金	3,657
そ の 他	121,619	ポイント引当金	17,952
貸倒引当金	△ 12,636	リース解約損失引当金	8,366
<b>【固定資産】</b>	<b>1,168,464</b>	そ の 他	85,489
<b>有形固定資産</b>	<b>903,614</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>479,961</b>
建 物	549,285	長期借入金	447,677
車両運搬具	1,328	そ の 他	32,284
器具備品	13,256	<b>負債合計</b>	<b>1,920,902</b>
機械装置	84,019	(純資産の部)	
土 地	244,671	<b>【株主資本】</b>	<b>489,887</b>
そ の 他	11,052	資 本 金	534,204
<b>無形固定資産</b>	<b>28,025</b>	資本剰余金	527,440
の れ ん	14,003	利益剰余金	△ 350,524
そ の 他	14,022	自 己 株 式	△ 221,232
<b>投資その他の資産</b>	<b>236,824</b>	<b>【評価・換算差額等】</b>	<b>△ 61,645</b>
投資有価証券	102,965	その他有価証券評価差額金	△ 61,645
長期貸付金	194,949	<b>【少数株主持分】</b>	<b>12,710</b>
そ の 他	92,747	<b>純資産合計</b>	<b>440,952</b>
貸倒引当金	△ 153,837	<b>負債純資産合計</b>	<b>2,361,855</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,361,855</b>		

## 四半期連結損益計算書

当第2四半期連結累計期間

〔平成22年4月1日から〕  
〔平成22年9月30日まで〕

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	1,921,212
売 上 原 価	960,018
売 上 総 利 益	961,193
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	905,312
営 業 利 益	55,881
営 業 外 収 益	6,676
営 業 外 費 用	26,529
経 常 利 益	36,027
特 別 損 失	19,124
固 定 資 産 除 却 損	11,354
リ ー ス 解 約 損 失 引 当 金 繰 入 額	6,860
そ の 他	909
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	16,903
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	5,736
法 人 税 等 合 計	5,736
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益	11,167
少 数 株 主 利 益	3,026
四 半 期 純 利 益	8,140

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL0120-232-711 (通話料無料)
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.steilar.com/company/">http://www.steilar.com/company/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。